環境保全における技術の向上と普及をめざす

一般社団法人　北海道環境保全技術協会

設立趣旨

環境保全技術は、対象とする分野が広範囲にわたっており、これまでのような企業単体の取り組みでは対応できない場合が多くあります。

このため、関連する企業などが連携して相互の技術・情報の補完を図り、課題に対する トータルソリューションを提供する体制を構築する必要があります。

環境保全問題は、それが明らかに存在し、顕在化して社会的コストの負担に繋がる事例が多いにも関わらず、これに対する社会的取り組み姿勢がいまだに明確な体系として定まっていません。

したがって、産業市場としてもその潜在性は広く認識されているにも関わらず、未だ未成熟のままです。

この分野にかかわる技術・情報の保有者は、協働して環境保全問題に対する技術力の底上げをはかり、技術普及を積極的にすすめるとともに、来るべき需要の担い手として技術向上に努めたいと考えています。

活動内容

事業内容

- 新規技術の開発と共同利用
- 研修・講習会などによる会員技術レベルの向上と会員外への技術普及
- 新規環境関連市場の開拓
- 技術・経営資源の斡旋、融通、共同利用など
- その他、本協会目的達成に関わる事項

■H21.10.技術見学会（北海道バイオエタノール(株)十勝清水工場）

■技術レポート（No.1、No.2）

委員会活動

総　務　企　画　委　員　会

協会の広報企画・運用活動

- パンフレット・新聞広告などの企画・作成
- ホームページの企画・更新
- 環境保全技術セミナーの企画・運用
- 春季・秋季・技術講演会などの企画・運用
- 技術見学会の企画・運用
- 学会・展示会などへの参加

技　術　委　員　会

ワーキンググループ活動による技術活動・開発

掘削ずり処理手法の開発ワーキング活動／道内未利用環境資源の利用促進ワーキング活動／水質浄化手法の開発ワーキング活動／土壌ワーキング活動／水質ワーキング活動／現場分析ワーキング活動

技術レポートの執筆・発行

- No.1「自然由来ヒ素含有掘削ずり処理のための道内産火山灰土・粘性土の吸着層への利用可能性」（2009年5月）

以降、現在までにNo.10まで発行

活動実績

2004年度　総会員数85（特別6,正69,個人7,賛助3）
- ●環境保全技術セミナー（1回）、●講演会（3回）
- ●技術見学会（旭川市廃棄物最終処分場・中越トンネル）

2005年度　総会員数104（特別6,正83,個人11,賛助4）
- ●環境保全技術セミナー（4回）、●講演会（1回）、●環境広場さっぽろ2005出展

2006年度　総会員数101（特別6,正79,個人10,賛助4）
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（2回）、●環境広場さっぽろ2006出展
- ●技術見学会（新日章㈱産業廃棄物リサイクルセンターほか）

2007年度　総会員数97（特別6,正75,個人10,賛助6）
- ●環境保全技術セミナー（3回）、●講演会（2回）、●環境広場さっぽろ2007出展
- ●技術見学会（釧路湿原）

2008年度　総会員数96（特別6,正76,個人9,賛助5）
- ●環境保全技術セミナー（3回）、●講演会（2回）、●環境総合展2008出展
- ●技術見学会（野村興産㈱イトムカ鉱業所）
- ●「平成20年度白滝ジオパーク構想地質情報整備業務」（遠軽町）を受注

2009年度　総会員数91（特別10,正66,個人9,賛助6）
- ●技術レポートNo. 1、No. 2を発行、●環境保全技術セミナー（3回）、●講演会（2回）
- ●環境総合展2009出展、●技術見学会（北海道バイオエタノール㈱十勝清水工場）
- ●「北海道新幹線、自然由来重金属の対応方針検討」（JRTT）を業務受注

2010年度　総会員数83（特別9,正60,個人8,賛助6）
- ●技術レポートNo. 3を発行、●環境保全技術セミナー（4回）、●講演会（1回）
- ●映画鑑賞会（1回）、●技術見学会（石油資源開発㈱北海道鉱業所）
- ●「北海道新幹線、自然由来重金属の対応方針検討2」（JRTT）を業務受注

2011年度　総会員数81（特別9,正61,個人5,賛助6）
- ●技術レポートNo. 4、No. 5を発行、●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）
- ●技術研修会（1回）、●技術見学会（サンルダム）
- ●「北海道新幹線、自然由来重金属の対応方針検討3」（JRTT）を業務受注

2012年度　総会員数80（特別7,正60,個人7,賛助6）
- ●技術レポートNo. 6を発行、●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）
- ●技術研修会（1回）、●技術見学会（幌延深地層研究センター、豊富町ガスコージェネシステム）
- ●「北海道新幹線、自然由来重金属の対応方針検討4」（JRTT）を業務受注

2013年度　総会員数78（特別8,正59,個人7,賛助4）
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）　●技術研修会（1回）
- ●技術見学会（豊羽鉱山、手稲鉱山、小林峠トンネルほか）

2014年度　総会員数77（特別8,正60,個人6,賛助3）
- ●創立10周年記念式典、●平成25年度地盤工学会賞（地球環境賞）受賞
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）　●技術研修会（1回）
- ●技術見学会（2014地球環境保護　土壌・地下水浄化技術展、JFEスチール製鉄所）

2015年度　総会員数85（特別8,正69,個人7,賛助3）
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）　●技術研修会（1回）
- ●技術見学会（北海道電力㈱　知内発電所　森発電所、村山トンネル）
- ●「北海道新幹線、自然由来重金属の対応方針検討5」（JRTT）を業務受注

2016年度　総会員数77（名誉1,特別9,正56,個人8,賛助3）
- ●技術レポートNo. 7、No. 8を発行
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）　●特別見学会（夕張石炭活用事業）
- ●技術研修見学会（覚生川砂防堰堤、倶多楽火口、JESCO北海道、新日鉄住金室蘭製鉄所）

2017年度　総会員数77（名誉1,特別9,正57,個人7,賛助3）
- ●技術レポートNo. 9、No. 10を発行
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）
- ●技術研修見学会（幌別硫黄鉱山坑排水処理施設、洞爺湖温泉地熱発電施設ほか）

2018年度　総会員数84（名誉1,特別8,正63,個人7,賛助5）
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）
- ●「北海道新幹線、自然由来重金属の対応方針検討6」（JRTT）を業務受注

2019年度　総会員数86（名誉1,特別7,正67,個人6,賛助5）
- ●環境保全技術セミナー（2回）、●講演会（1回）　●技術研修会（1回）
- ●技術研修見学会（鹿追ジオパーク、鹿追町環境保全センターほか）
- ●「北海道新幹線、自然由来重金属の対応方針検討7」（JRTT）を業務受注

加入メリット

協会利用による会員メリット

- ●協会による技術サポート（技術セミナー講習会・技術見学会、個別指導など）で環境保全に関する技術力の向上や実務能力の強化が図れる。
- ●協会が主導する環境保全技術にかかわる委員会・ワーキンググループなどへの参加を通じて、最新情報の取得や共有が図れる。
- ●他の産業分野や業界に属する会員同士の交流によって、人的技術交流が図れる。

■H29．10　技術研修見学会（幌別硫黄鉱山坑廃水処理施設）

協会の社会的影響力による各社メリット

■R2．2　第二回環境保全技術セミナー

- ●協会員の意見を集約して協会としての施策や提言の取りまとめを行い、関係筋への働きかけを行ってその実現を図る。
- ●環境関連業務を協会として受注することにより、一企業としての営業活動よりも受注範囲が拡大され、協会員が協働して業務に携わることができる。

技術レポート　発売中

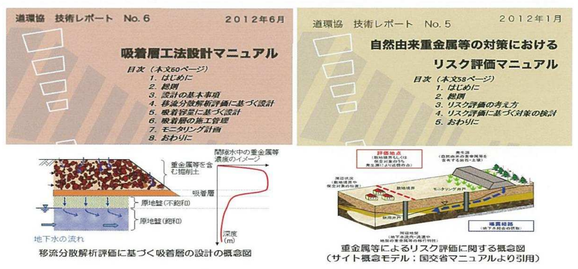
平成25年度地盤工学会賞(地盤環境賞)受賞

トンネル工事等で自然由来の重金属等を含む掘削土砂が発生する場合には、環境に配慮した対応が必要となります。

国土交通省では、リスクに応じた合理的な対応方法を体系化したマニュアルとして「建設工事における自然由来重金属等含有岩石・土壌への対応マニュアル（暫定版）、平成22年3月」を公開しております。このマニュアルでは、コスト縮減に結びつく考え方が整理されていますが、実務者向けの作業マニュアルが望まれていました。

そういった状況を受けて、当協会技術委員会のWGメンバーが中心となり、自然由来重金属等の対策におけるリスク評価の具体的手法と、リスク評価を用いた吸着層工法の設計手法をまとめた2冊のマニュアルを整備しました。

また、道内において本業績に基づく対策により、大幅なコスト縮減を実現した事業もあり、今後、リスク評価の手法と吸着層工法が全国的に普及することによりコスト縮減に寄与することが期待され、地盤工学会賞（地盤環境賞）にふさわしいと認められました。



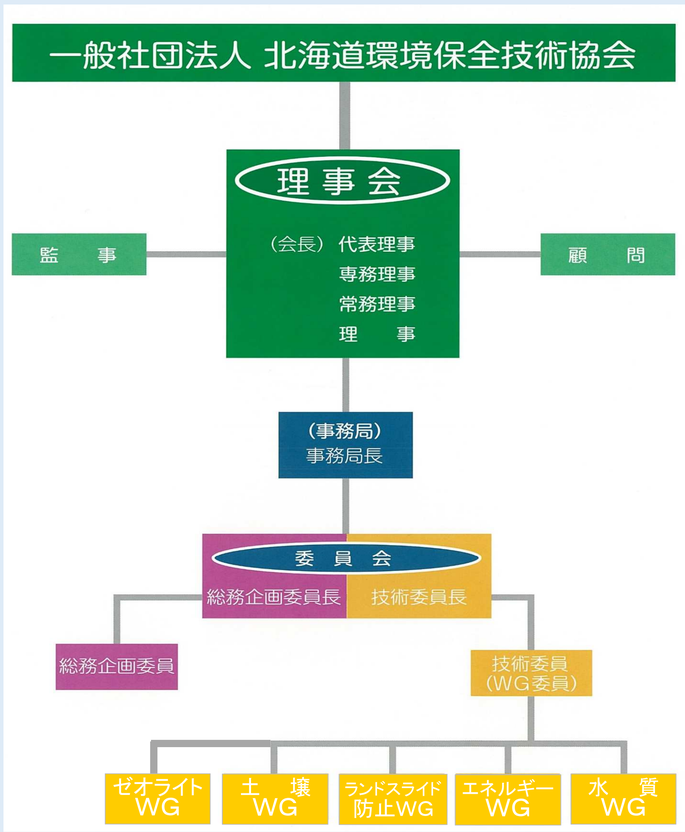
関係者および協力者
- 国土交通省北海道開発局
- 独立行政法人 土木研究所　寒地土木研究所
- 独立行政法人 北海道立総合研究機構　地質研究所
- 宮崎大学
- 一般社団法人 北海道開発技術センター　調査研究部

一般社団法人 北海道環境保全技術協会
技術委員長 五十嵐敏文（北海道大学大学院教授）
技術委員会マニュアル執筆担当WG
- 応用地質（株）
- ダイヤコンサルタント（株）
- （株）ドーコン
- パシフィックコンサルタンツ（株）
- 明治コンサルタント（株）

事務局
- （有）アース企画
- （株）レアックス

オブザーバー
- （株）イーエス総合研究所
- 岡本興業（株）

組　織　図



一般社団法人北海道環境保全技術協会会員団体一覧

あ

■有限会社 アース企画（札幌市）	TEL.011-623-5501
■有限会社 アイロス（札幌市）	TEL.011-511-3980
■株式会社 アクアジオテクノ（札幌市）	TEL.011-866-5522
■株式会社 アクティオ エンジニアリング 事業部 北海道（札幌市）	TEL.011-375-9292
■株式会社 アサヒ建設コンサルタント（旭川市）	TEL.0166-23-4526
■株式会社 イーエス総合研究所（札幌市）	TEL.011-791-1651
■伊藤組土建 株式会社（札幌市）	TEL.011-261-6111
■岩田地崎建設 株式会社（札幌市）	TEL.011-221-0116
■宇部マテリアルズ 株式会社（東京都）	TEL.03-3279-3235
■株式会社 H.M.I.（札幌市）	TEL.011-791-8485
■HRS 株式会社（小樽市）	TEL.0134-22-7710
■エコサイクル 株式会社 北海道営業所（札幌市）	TEL.011-213-9281
■エコロジア北海道21推進協議会 （札幌市）	TEL.011-643-1981
■エヌエス環境 株式会社 札幌支社（札幌市）	TEL.011-221-6166
■株式会社 エンバイオ・エンジニアリング（東京都）	TEL.03-5577-5528
■応用地質 株式会社 北海道支店（札幌市）	TEL.011-863-6711
■岡本興業 株式会社 石狩事業所（石狩市）	TEL.0133-64-6778

か

■開発調査研究所 株式会社（札幌市）	TEL.011-852-5053
■株式会社 環境科学研究所（函館市）	TEL.0138-48-6211
■環境コンサルタント 株式会社（銭函市）	TEL.0154-40-2331
■環境資材 株式会社（札幌市）	TEL.011-773-5131
■株式会社 環境リサーチ（札幌市）	TEL.011-837-8780
■基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 北海道支社（札幌市）	TEL.011-822-4171
■倉敷繊維加工 株式会社（大阪市）	TEL.03-3863-6451
■株式会社 ケー・エフ・シー（東京都）	TEL.03-6402-8251
■株式会社 ケー・エフ・シー マスディック（札幌市）	TEL.011-751-3221
■株式会社 公清企業（札幌市）	TEL.011-221-8881
■株式会社 神戸製鋼所 北海道支店（札幌市）	TEL.011-222-1215
■国土防災技術北海道 株式会社（札幌市）	TEL.011-232-3521

さ

■サッポロ技建 株式会社（札幌市）	TEL.011-871-2650
■株式会社 シーウェイエンジニアリング（札幌市）	TEL.011-824-6001
■JFEミネラル 株式会社（東京都）	TEL.03-5445-5208
■株式会社 シン技術コンサル（札幌市）	TEL.011-859-2606
■新日窒 株式会社（旭川市）	TEL.0166-26-0808
■住友大阪セメント 株式会社（札幌市）	TEL.011-241-3901

た

■大地コンサルタント 株式会社（旭川市）	TEL.011-520-0556
■株式会社 ダイヤコンサルタント 北海道支社（札幌市）	TEL.011-729-2715
■拓北地下開発 株式会社（銭函市）	TEL.0154-51-4711
■株式会社 竹中土木 北海道支店（札幌市）	TEL.011-241-6428
■株式会社 ドーコン（札幌市）	TEL.011-801-1570
■東亜グラウト工業 株式会社北海道支店（札幌市）	TEL.011-783-7832
■東洋紡 株式会社（東京都）	TEL.03-6887-8858
■DOWA エコシステム 株式会社（東京都）	TEL.022-721-2570
■株式会社 トーワ建設（旭川市）	TEL.0166-34-9673
■飛鳥建設株式会社 札幌支店	TEL.011-806-3001

な

■株式会社 西村組（湧別町）	TEL.01586-5-2111
■日鉄セメント 株式会社（札幌市）	TEL.011-251-0191
■日特建設 株式会社 札幌支店（札幌市）	TEL.011-801-3611
■日本衛生 株式会社（札幌市）	TEL.011-888-0122
■日本基礎技術 株式会社 札幌支店（札幌市）	TEL.011-252-3670
■日本工営 株式会社 札幌支店（札幌市）	TEL.011-557-8023
■日本データーサービス 株式会社（札幌市）	TEL.011-780-1114
■株式会社 農土コンサル（札幌市）	TEL.011-747-7321

は

■パシフィックコンサルタンツ 株式会社 北海道支社（札幌市）	TEL.011-700-5223
■株式会社 八剣山さっぽろ地ワイン研究所（札幌市）	TEL.011-596-3981
■原土原産業 株式会社（釧路市）	TEL.0154-51-7630
■株式会社 福津組（苫平町）	TEL.0135-42-2153
■株式会社 ホージュン 大阪営業所（大阪市）	TEL.06-6225-7845
■防災地質工業 株式会社（札幌市）	TEL.011-763-2939
■北王コンサルタント 株式会社（帯広市）	TEL.0155-26-3775
■株式会社 北社設計（網走市）	TEL.0152-43-1953
■北武コンサルタント 株式会社（札幌市）	TEL.011-851-3012
■公益社団法人 北海道建設業振興会社（札幌市）	TEL.011-879-3181
■北海道三祐 株式会社（札幌市）	TEL.011-773-5121
■北海道土質コンサルタント 株式会社（札幌市）	TEL.011-841-1466
■北海日建 株式会社（札幌市）	TEL.011-707-6201
■株式会社 ボルクレイジャパン（東京都）	TEL.03-3595-7511

ま

■宮坂建設工業 株式会社（帯広市）	TEL.0155-23-9151
■明治コンサルタント 株式会社（札幌市）	TEL.011-562-3066

や

■野外科学 株式会社（札幌市）	TEL.011-751-5151
■株式会社 ユニオン・コンサルタント（札幌市）	TEL.011-746-8281
■吉澤石灰工業 株式会社 技術研究所（栃木県）	TEL.0283-84-1115

ら

■株式会社 レアックス（札幌市）	TEL.011-780-2222

■お問合せ先■

一般社団法人　北海道環境保全協会　〒060-0001　北海道札幌市中央区北1条西7丁目1番地7 広井ビル3階　TEL：011-206-0180　FAX：011-206-0181

URL：http://www.do-kankyo.jp/　E-mail：dk-info@do-kankyo.jp